

令和6年度 通常総会議案書

- 第1号議案 令和5年度 事業報告
- 第2号議案 令和5年度 決算報告
- 第3号議案 令和5年度 監査報告
- 第4号議案 令和6年度 事業計画（案）
- 第5号議案 令和6年度 予算（案）
- 第6号議案 令和6年度 役員人事（案）
- 第7号議案 経営諮問委員人事（案）

日時：令和6年5月22日（水）13：30～

場所：熊本城ホール 3階 A1会議室
（熊本市中央区桜町3番40号）

（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

令和5年度 事業報告

1 会議報告

(1) 総会

期日/場所	内 容	出席人員	備 考
R5.5.31(水) 13:30~14:45 【オフライン】 熊本城ホール3階 A1 会議室	議事(議長:宇佐川理事) 1 令和4年度 事業報告 2 令和4年度 決算報告 3 令和4年度 監査報告 4 令和5年度 事業計画(案) 5 令和5年度 予算(案) 6 令和5年度 役員人事(案) 7 経営諮問委員人事(案)	出席会員: 41名 委 任: 4名 書面表決: 90名 計 135名	議案については、全会一致で決議されました。

〔令和5年度総会議案審議理事会〕

期日/場所	内 容	出席人員	備 考
令和4年度 第3回 R5.3.29(水) 10:30~12:00 熊本中央ビル7階 会議室	議事(議長:宇佐川理事) 1 令和4年度 事業報告(見込) 2 令和4年度 決算報告(見込) 3 令和5年度 事業計画(案) 4 令和5年度 予算(案) 5 令和5年度 役員人事(案) 6 経営諮問員人事(案) 7 部会活動報告	理事出席: 8名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 3名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
令和4年度 第4回 (書面決済) R5.4.28(金)	議事(議長:宇佐川理事) 1 令和4年度 事業報告 2 令和4年度 決算報告 3 令和4年度 監査報告 4 令和5年度 役員人事(案) 5 経営諮問委員人事(案)	(全議案) 賛成: 8名 反対: 0名	議案については、全理事の同意により決議されました。

(2) 理事会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
令和4年度 第4回 (書面決済) R5.4.28(金)	議事(議長:宇佐川理事) 1 令和4年度 事業報告 2 令和4年度 決算報告 3 令和4年度 監査報告 4 令和5年度 役員人事(案) 5 経営諮問委員人事(案)	(全議案) 賛成: 8名 反対: 0名	議案については、全理事の同意により決議されました。
令和5年度 第1回 R5.5.31(水) 15:00~15:20 熊本城ホール3階 C1 会議室	議事(議長:宇佐川理事) 1 役員の役職について	理事出席: 8名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 2名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
令和5年度 第2回 R5.10.26(木) 10:30~12:00 熊本中央ビル7階 会議室	議事(議長:宇佐川理事) 1 令和5年度上期 事業報告 2 令和5年度下期 事業計画(案) 3 部会活動報告	理事出席: 7名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 1名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
令和5年度 第3回 R6.3.27(水) 10:30~12:00 熊本中央ビル7階 会議室	議事(議長:宇佐川理事) 1 令和5年度 事業報告(見込) 2 令和5年度 決算報告(見込) 3 令和6年度 事業計画(案) 4 令和6年度 予算(案) 5 令和6年度 役員人事(案) 6 経営諮問員人事(案)	理事出席: 6名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 2名	

(3) 経営企画部会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
第1回 R5.10.16(月) 16:00~17:00 熊本中央ビル7F 会議室	部会議事(部会長:熊本大学 福迫教授) 1 第2回理事会提出予定資料の概要	出 席: 8名 欠 席: 1名	
第2回 R6.3.19(火) 16:00~17:00 熊本中央ビル7F 会議室	部会議事(部会長:熊本大学 福迫教授) 1 第3回理事会提出予定資料の概要	出 席: 8名 欠 席: 1名	

2 公益事業

(1) 電波利活用セミナー2023

普及啓発

- 日 時 : 令和5年7月26日(水) 13:30~16:30
場 所 : 【オフライン】博多バスターミナル 9F 大ホール
(福岡市博多区博多駅中央街2-1)
【オンライン】YouTube 配信
- 主 催 : 総務省 九州総合通信局、(一社)九州テレコム振興センター(KIAI)
後 援 : 福岡市、(一社)九州経済連合会、(一社)電子情報通信学会九州支部、
(一社)全国陸上無線協会九州支部
- 協 賛 : 情報通信月間推進協議会、九州電波協力会
- 参加人数 : 135名(会場:32名、YouTube:103名)
- 基調講演 : 「電波政策の最新動向」
総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課長 中村 裕治 氏
- 事例紹介1 : 「簡易無線局の現状について」
一般社団法人全国陸上無線協会 企画調査部長 則武 潔 氏
- 事例紹介2 : 「簡易無線局の利用事例とニーズ」
講師 : アイコム株式会社 国内営業部 九州営業所 所長 松田 孝之 氏
- 事例紹介3 : 「簡易無線局の利用事例とニーズ」
講師 : アルインコ株式会社 電子事業部 常務執行役員事業部長 楠原 和広 氏
- 事例紹介4 : 「簡易無線局の利用事例とニーズ」
講師 : 株式会社JVCケンウッド無線システム事業部
国内無線システム開発部 シニアマネジャー 渡川 洋人 氏

(2) 九州デジタル推進ワーキンググループ(第3回)

普及啓発

- 日 時 : 令和5年10月2日(月) 13:30~17:00
場 所 : 【オフライン】熊本城ホール 3F A4会議室
(熊本市中央区桜町3番40号)
【オンライン】Zoom
- 主 催 : (一社)九州テレコム振興センター
- 参加人数 : 127名(会場:65名、Zoom:62名)
- 内 容 :
- (1) デジタル田園都市国家インフラ整備計画地域協議会
 - ① デジタル田園都市国家インフラ整備計画の改訂
 - ② 5G基地局の整備要望に対する対応状況
 - ③ 光ファイバの未整備地域の解消・民設移行の促進を支援する総務省の施策
 - ④ 光ファイバ整備・民設移行等にかかる事業実施事例紹介
 - (2) デジタル関連取り組み事例紹介
 - ① 仙台市のスマートシティの取組 ~産学官連携とデジタル活用による「防災環境“周遊”都市」づくり~(仙台市)
 - ② 福岡市ポータルサイト「ふくおかサポート」(福岡市)
 - ③ 地域の医療介護福祉、こどもに関わる専門職の連携モデル地域プラットフォームのご紹介(株式会社インターネットイニシアティブ)
 - ④ 鉄道DXプロジェクトご紹介(富士通ネットワークソリューションズ(株)、富士通株式会社、住友商事株式会社)
 - (3) 各省庁デジタル関連施策説明
 - ① 農林水産省 九州農政局
 - ② 総務省 九州総合通信局
 - (4) 各自治体からのデジタル関連取り組み事例説明
資料提供のみ:熊本県

(3) 九州ICTセミナー2023

普及啓発

～次世代DXプラットフォーム実現に向けた最新AIの動向～

日時：令和5年11月1日（火）13時30分～16時30分

場所：ハイブリッド形式（会場及びオンライン配信）

【オフライン】博多バスターミナル会議室

【オンライン】YouTube 配信

共催：総務省 九州総合通信局、（一社）九州テレコム振興センター（KIAI）

後援：国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）、（一社）九州経済連合会

九州商工会議所連合会、（一社）人工知能学会

（一社）電子情報通信学会九州支部

協賛：九州電波協力会

参加人数：201名（会場：78名、YouTube：123名）

研究・教育機関講話：「信頼されるAIシステムを支える基盤技術」

国立情報学研究所（NII）教授／副所長 相澤 彰子 氏

研究事例紹介：「NICTの大規模言語モデルとその周辺」

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）フェロー 鳥澤 健太郎 氏

民間企業事例紹介：「大規模言語モデル（LLM）を活用したソリューションへの取り組み」

日本電気株式会社 パブリックビジネスユニット 渡辺 亮介 氏

(4) ICT 研究開発支援セミナー

普及啓発

日時：令和6年1月25日（木）13：30～16：30

場所：ハイブリッド形式（会場及びオンライン配信）

【オフライン】熊本城ホール 3F A1 会議室

【オンライン】YouTube 配信

主催：総務省 九州総合通信局、国立研究開発法人 情報通信研究機構（NICT）

（一社）九州テレコム振興センター（KIAI）

後援：（一社）九州経済連合会、九州商工会議所連合会、

公立大学法人熊本県立大学、公益財団法人北九州産業学術推進機構＜FAIS＞

協賛：九州電波協力会

参加人数：157名（会場：59名、YouTube：98名）

主催者挨拶：九州総合通信局長 塩崎 充博 氏

内容：（1）NICTの研究開発紹介

「Beyond 5G で 10 年後の産業活動はここまで変わる！～産業分野の垣根を超えて新たなサービスを創成するオープンプラットフォームとは？～」

国立研究開発法人 情報通信研究機構（NICT）

Beyond 5G 研究開発推進ユニット Beyond 5G デザインイニシアティブ
石津 健太郎 氏

（2）ICT による地域課題解決の取組紹介

「地域課題解決アプリ開発教育の事例」

公立大学法人熊本県立大学 総合管理学部 教授

デジタルイノベーション推進センター長

Apple Distinguished Educator 飯村 伊智郎 氏

（3）NICT と地域連携

「地域連携 高度研究開発×地域（北九州）～GX・DX な社会実現に向けた取り組み～」

公益財団法人北九州産業学術推進機構＜FAIS＞

グリーンイノベーション推進本部 ロボット・DX 推進センター

DX 推進担当課長 小川 健一 氏

(4) NICT の委託研究紹介 1

「信州伊那谷における LPWA 通信網の構築と鳥獣害センサーの高度活用」
国立大学法人信州大学 農学部 准教授 渡邊 修 氏

(5) NICT の委託研究紹介 2

「ブルーカーボン貯留量の自動計測システムの開発による漁村の脱炭素・
収益向上に向けた取り組み」

独立行政法人鳥羽商船高等専門学校 副校長
情報機械システム工学科 教授 江崎 修央 氏

(5) 人參 (Nijin) プロジェクト

普及啓発

①Ninjin-人參-サロン (7月～)

「びぶれすイノベーションスタジオ (Bスタ)」を拠点としたサロン活動を開始。

②子どもエバンジェリスト

小学校5年生から中学校3年生までの児童・生徒が、地場企業をリサーチ (歴史や役割、
職場体験など) し、企業のエバンジェリスト (伝道師) としてプレゼンテーションを実施
予定だったが、協力者との調整等に時間を要したため、令和6年度実施へと変更。

③JOB HUNTERS

高校生や大学生等、これから社会にでる若い方々と地場企業とのつながりづくりを創出し、
地場企業への関心をより掘り起こしていくイベントとして昨年より継続開催。今年度は趣旨
に賛同いただいた学校で開催。

- ・九州学院高等学校 JOB HUNTERS ~Side Story #1~

【日 時】10月23日 (月) 16:40~17:50

【場 所】九州学院高等学校 講堂

【参加者】九州学院高等学校 生徒、教職員等 計22名

【登壇者】

株式会社 Bey 代表取締役 倉沢 勇斗 氏

RITA グループホールディングス株式会社 経営企画チーム

人事広報担当 高木 美来 氏

株式会社 RKKCS 企画室 室長 徳山 泰之 氏

株式会社 CLOUD-IA 代表取締役./TEDxKumamoto Organizer 松岡祥仁 氏

株式会社 RKKCS 経営管理本部 経営企画グループ 森 香織 氏

【ファシリテーター】

株式会社 CLOUD-IA ソーシャルビジネス事業部/

TEDxKumamoto Co-organizer 坂東 喜子 氏

④人參 Meetup

若者の地域社会・地域経済に対する更なる意識向上を目的としつつ、多様なテーマで企業人
とのつながりを進めていく JOB HUNTERS とは別の新たなコミュニティ形成事業を今年
度より開催。

- ・人參 Meetup 告知講演 in 熊本県立熊本工業高等学校

【日 時】11月29日 (水) 13:35~15:25

【場 所】熊本県立熊本工業高等学校 工業技術基礎実習室

【登壇者】

株式会社 RKKCS 経営管理本部 経営企画グループ 広報チーム

リーダー 森 香織 氏

株式会社 RKKCS 企画室 室長 徳山 泰之 氏

株式会社 RKKCS ソフト 製造部 製造1課 チーフプログラマー 大島 綾華 氏

株式会社 RKKCS ソフト サービス部サービス課 DC オペレーター 山村 海斗 氏

【ナビゲーター】(一社)九州テレコム振興センター (KIAI) 主任研究員 原田 美織

【参加者】熊本県立熊本工業高等学校 生徒 80 名

- ・人參 Meetup in 熊本県立熊本工業高等学校

【日 時】2月24日(土) 13:30~15:30

【場 所】熊本県立熊本工業高等学校 工業技術基礎実習室

【スピーカー】

株式会社くまもと DMC 常務取締役 羽野 晋之介 氏

イデア IT カレッジ阿蘇 副校長 鈴木 俊良 氏

株式会社日本旅行 熊本支店 久徳 健 氏

【参加者】熊本県立熊本工業高等学校 生徒7名と保護者、近隣の大学生等計20名

⑤Ninjin-人參-キックオフイベント、Ninjin-人參-ロゴコンテスト

プロジェクト全体の進捗が遅れた点を鑑み、ともに令和6年度開催で再調整する。

3 収益事業

(1) 受託事業一覧

「デジタル推進コンサルティング」「データ分析人材研修」等に関する業務を中心に、今年度は以下の事業を受託しております。

【令和5年度 主な契約事業】

受託契約名称	工 期
ふくおか電子自治体共同運営協議会（福岡県情報政策課） ふく電協 DX プロデューサー業務 【八女市、筑後市、筑紫野市、大野城市、朝倉市、嘉麻市、久山町、添田町、川崎町、みやこ町】	令和5年5月30日 ～令和6年3月31日
佐賀県みやき町 DX 推進アドバイザー業務	令和5年4月1日 ～令和6年3月31日
熊本県荒尾市 CIO 補佐業務等	令和5年4月21日 ～令和6年3月31日
熊本県苓北町デジタル専門人材派遣に係る業務	令和5年5月1日 ～令和6年3月31日
大分県宇佐市 DX 推進アドバイザー業務	令和5年5月23日 ～令和6年3月19日
宮崎県北部広域行政事務組合（延岡市、日向市、門川町、高千穂町、美郷町、日之影町、五ヶ瀬町、諸塚村、椎葉村） 自治体職員データ活用スキル形成推進研修委託業務	令和5年5月19日 ～令和6年3月29日
宮崎県延岡市DX推進アドバイザー業務	令和5年4月14日 ～令和6年3月31日
宮崎県延岡市こどもデータ連携実証事業 データ分析総括マネジメント事業	令和5年10月 ～令和6年3月31日
宮崎県高原町 CIO 補佐官等に係る業務	令和5年5月12日 ～令和6年3月31日
岩手県内市町村職員データ利活用研修事業	令和5年10月 ～令和6年3月31日
愛知県春日井市 BPR 推進アドバイザー業務	令和5年7月14日 ～令和6年3月29日
京都府京田辺市 DX 推進アドバイザー業務	令和5年7月20日 ～令和6年3月31日
和歌山県市町村 DX 推進専門アドバイザー業務	令和5年4月1日 ～令和6年3月31日
徳島県勝浦町 CIO 補佐官業務	令和5年5月16日 ～令和6年3月31日
データ分析研修事業（企業等受託4件）	令和5年4月1日 ～令和6年3月31日
自治体デジタル戦略推進調査関連業務	令和5年6月5日 ～令和6年3月29日

(2) 事務局受託事業

(A) 九州電波協力会 事務局

① 令和5年度 九州電波協力会支援事業

・電波利活用セミナー2023

※内容は3頁の2.(1)と同じ(割愛)

② 令和5年度電波の日

日 時：令和5年6月1日(水) 11:00~12:00

場 所：ホテル日航熊本

内 容：九州総合通信局長表彰、九州電波協力会長表彰

③ 令和5年度 九州電波協力会講演会

開催テーマ「AI活用による新たな無線通信技術の展望」

日 時：令和5年12月7日(木) 13:30~16:45

場 所：オフライン JR博多シティ9階会議室

オンライン (YouTube 配信)

主 催：九州電波協力会

共 催：(一社)九州テレコム振興センター

後 援：総務省九州総合通信局

参加人数：114名(会場：51名、YouTube：63名)

講 演 1：「深層学習に基づく無線通信技術」

名古屋工業大学大学院工学研究科 教授 和田山 正 氏

講 演 2：「トラッキング光無線通信が拓く Beyond5G 時代の V2V 通信」

ソフトバンク株式会社 データ基盤戦略本部

デジタルインフラ推進部 担当課長 陰山 弘道 氏

講 演 3：「学習型無線品質分析技術を含む NEC の AI 無線通信制御技術」

NECセキュアシステムプラットフォーム研究所

ディレクター 岩井 孝法 氏

④ 令和6年度 幹事会

日 時：令和6年2月14日(水) 14:00~14:30

場 所：九州総合通信局 10F 会議室

内 容：・令和5年度 事業報告及び決算報告について

・令和6年度 事業計画(案)及び予算(案)について

・令和6年度 役員(案)及び幹事(案)について

・その他

① 総会・講演会等について

② 講演会について(テーマ及び講師)

③ 「電波の日・情報通信月間」記念式典等について

④ 総会議長及び司会並びに記念式典の司会について

⑤ 表彰について

⑤ 令和6年度 定期総会・講演会

日 時：令和6年3月5日(火) 15:00~16:45

場 所：KKR ホテル熊本(熊本市中央区千葉城町3-31)

開催場所よりオンライン(YouTube)配信

内 容：・令和5年度 事業報告について

・令和5年度 収支決算報告について

・令和5年度 会計監査報告について

・令和6年度 事業計画(案)について

・令和6年度 予算(案)について

・令和6年度 役員(案)及び幹事について

- ・その他
- 講演：「電波の安心・安全な利用に向けた取組について」
 国立研究開発法人情報通信研究機構 電磁波研究所
 電磁波標準研究センター 研究センター長 渡辺 聡一 氏

(B) 九州受信環境クリーン協議会 事務局

① 九州受信環境クリーン協議会 事務局

① 令和5年度 委員会・表彰式

- 日時：令和5年5月23日（火）14：30～17：00
 場所：KKR ホテル熊本
 内容：令和4年度事業報告、令和5年度予算、表彰式など
 講演：「地デジ放送の受信障害事例と解決/新4K8K 衛星放送の受信障害」
 受信サービス(株) 村岡 和幸 氏

② 令和5年度 常任幹事会

- 日時：令和6年3月19日（火）
 場所：オンライン（Skype）
 内容：・令和6年度委員会議案
 ・令和6年度功績表彰の選考

4 共益事業

(1) 令和5年度 通常総会記念講演会

- 日時：令和5年5月31日（水）15：30～
 場所：【オフライン】熊本城ホール 3F A1会議室
 主催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
 参加人数：110名（会場）
 記念講演：「デジタルの力で実現する地方創生～デジタル田園都市国家構想総合戦略～」
 内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局 審議官 布施田 英生 氏

(2) 会員向けWeb マガジン「Key-Eye」の発行

号数	発行年月	掲載記事	執筆者
第41号	令和5年 5月	Key-Eye ある メッセージ	・vol1 地域性への思い –自身の生い立ちと共に考える– 東北文化学園大学 工学部長 教授、東北大学 名誉教授、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）レジリエントICT研究センターR&Dアドバイザー 鈴木 陽一 氏
		Key-Eye ある トピックス	・スマートシティ実装化支援事業を活用した仙北市における防災分野への取り組み 仙北市 総務部 企画政策課 高橋 康 氏
		Key-Eye ある 人	・小林 祐司 氏 大分大学 理工学部長 教授 ・濱田 千夏 氏 特定非営利活動法人 I-DO 理事
		Key-Eye ある まちづくり	・ローカル5Gを活用した介護福祉分野への取り組み事例 株式会社ケーブルメディアワイワイ 事業開発局 事業開発部 事業開発課 課長代理 甲斐 健人 氏
その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記			

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第42号	令和5年 8月	Key-Eye ある メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> • vol2 情報通信基盤のレジリエント化推進は待ったなし 東北文化学園大学 工学部長 教授、東北大学 名誉教授、国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) レジリエント ICT 研究センターR&D アドバイザー 鈴木 陽一 氏
		Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> • つくばスーパーサイエンスシティ構想の概要と今後の展望 つくば市 政策イノベーション部 スマートシティ戦略監 中山 秀之 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> • 小林 博典 氏 宮崎大学教育学部 教育協働開発センター 准教授 • 新垣 圭祐 氏 ソーイ株式会社 代表取締役
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> • SNS によって獲得された地域のシビックプライド 一般社団法人まちはチームだ 創生塾事務局長 中川 康文 氏
その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記			
第43号	令和5年 11月	Key-Eye ある メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> • vol3 電波は伝搬する 一國語における専門用語の漢字使用について考えるー 東北文化学園大学 工学部長 教授、東北大学 名誉教授、国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) レジリエント ICT 研究センターR&D アドバイザー 鈴木 陽一 氏
		Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> • 宇宙天気予報～安全な社会インフラと未来の豊かな生活のために～ 国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) 電磁波研究所 電磁波伝搬研究センター 宇宙環境研究室 宇宙天気予報グループ グループリーダー 久保 勇樹 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> • 大西 圭 氏 九州工業大学 大学院情報工学研究院 情報・通信工学研究系 教授 • 後藤 喜博 氏 株式会社 APC 情報システム事業部 大分開発センター長
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> • 新たな交流拠点の誕生を契機に取り組む “With コロナ観光まちづくり” の事業概要 嬉野市 建設部 新幹線・まちづくり課 課長 馬場 孝宏 氏
その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記			

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第44号	令和6年 2月	Key-Eye ある メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> • vol4 「音」によるレジリエント ICT への貢献 東北文化学園大学 工学部長 教授、東北大学 名誉教授、国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) レジリエント ICT 研究センターR&D アドバイザー 鈴木 陽一 氏
		Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> • 仙台市のスマートシティの取り組み ～産学官連携とデジタル活用による「防災環境“周遊”都市」づくり～ 仙台市 まちづくり政策局プロジェクト推進課長 高野 奈穂 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> • 皆本 晃弥 氏 佐賀大学 教育研究院自然科学域理工学系 教授 • 柳本 明子 氏 株式会社ウェブサイト 代表取締役
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> • 地域情報化の促進 ～情報インフラ支援・組織改革支援～ なかつ情報通信開発センター株式会社 代表取締役 塩田 伸一 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICT データ、編集後記	

(3) 「情報ランナー」の発行

No.	発行日	内 容
1	4月24日	「令和5年度通常総会記念講演会」開催のご案内
2	6月27日	「電波利活用セミナー2023」開催のご案内
3	9月26日	「九州 ICT セミナー2023」開催のご案内
4	10月30日	「令和5年度九州電波協力会講演会」開催のご案内
5	12月22日	「ICT 研究開発支援セミナー」開催のご案内

5 各種会議等参加状況

期 日	会 議 名 等	開催地
4月25日	消防庁 アドバイザー業務（会議）京田辺市（オンライン）	
5月18日	QTnet 放送番組審議委員会	福岡市
5月22日	和歌山県市町村長会議（和歌山県庁主催）	和歌山市
5月26日	消防庁 アドバイザー業務（会議）岩手県岩泉町（オンライン）	
6月7日	徳島県勝浦町 DX 推進本部会議	勝浦町
6月15日	熊本県サイバーセキュリティ推進協議会 令和5年度総会	熊本市
6月26日	特定非営利活動法人 Dx-NEXT 熊本 令和5年度通常総会	熊本市
6月30日	熊本県苓北町 DX 推進会議	苓北町
7月3日	宮崎県高原町 DX 委員会	高原町
8月8日	大分県宇佐市 DX アドバイザー委嘱式	宇佐市
8月31日	宮崎県教育委員会 DX 推進プラン改訂検討委員会	宮崎市
9月15日	消防庁 アドバイザー業務（会議）福知山市（オンライン）	
11月29日	福岡 DXP 自治体システム標準化ベンダー説明会	福岡市
12月18日	福岡県大野城市自治体システム標準化担当課長会議	大野城市
1月22日	宮崎県延岡市情報政策推進懇話会	延岡市
2月14日	信州 DX 推進コンソーシアム	松本市
2月15日	令和5年度九州・沖縄地域情報セキュリティ推進連絡会議（オンライン）	
3月12日	愛知県春日井市 CIO 補佐官委嘱式	春日井市
3月18日	令和5年度福岡 DXP 報告会	福岡市

6 会員動向

令和6年4月1日現在

会員数	令和6年度初		令和5年度初 (A)	令和5年度 入会 (B)	令和5年度 退会 (C)
	総会員数	(A) + (B) + (C)			
正会員	165	151	153	0	Δ2
賛助会員		14	15	0	Δ1

会員口数	令和6年度初 (a) + (b) + (c) + (d)	令和5年度初 (a)	令和5年度 入会 (b)	令和5年度 退会 (c)	令和5年度 口数変更 (d)
		908	912	0	Δ4

7 事業報告の付属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はないので、付属明細書は作成していません。

令和5年度 決算報告

 1. 損益計算書（正味財産増減報告書）
 （令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

単位：円

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費収入	9,080,000	9,120,000	△ 40,000
② 収益事業収入	36,260,625	31,582,511	4,678,114
③ 協賛金収入	438,000	360,000	78,000
④ 雑収入			
・受取利息	535	171	364
・雑収入	416,000	223,000	193,000
経常収益計	46,195,160	41,285,682	4,909,478
(2) 経常費用			
① 事業費支出			
・会議費	0	0	0
・旅費交通費	0	0	0
・収益事業外費	1,398,475	762,556	635,919
・収益事業費	11,253,403	9,374,322	1,879,081
・謝金	326,335	326,115	220
事業費計	12,978,213	10,462,993	2,515,220
② 管理費支出			
・役員報酬	7,400,000	7,400,000	0
・給料手当	9,320,480	9,313,280	7,200
・福利厚生費	3,418,336	3,317,175	101,161
・会議費	679,790	489,490	190,300
・旅費交通費	37,500	41,640	△ 4,140
・通信運輸費	861,002	891,929	△ 30,927
・消耗品費	254,766	894,289	△ 639,523
・貸借費	2,223,444	2,141,941	81,503
・光熱水道・共益費	833,711	888,967	△ 55,256
・租税公課	2,085,350	1,856,850	228,500
・雑費	627,065	913,292	△ 286,227
・減価償却費	718,446	307,395	411,051
管理費計	28,459,890	28,456,248	3,642
経常費用計	41,438,103	38,919,241	2,518,862
当期経常増減額	4,757,057	2,366,441	2,390,616

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,757,057	2,366,441	2,390,616
一般正味財産期首残高	48,995,296	46,628,855	2,366,441
一般正味財産期末残高	53,752,353	48,995,296	4,757,057
II 指定正味財産増減の部			
① 固定資産受贈益			
・土地受贈益	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	53,752,353	48,995,296	4,757,057

2. 収支計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 会費収入	9,000,000	9,080,000	80,000
② 収益事業収入	21,800,000	36,260,625	14,460,625
③ 協賛金収入	380,000	438,000	58,000
④ 雑収入			
・受取利息	5,000	535	△ 4,465
・雑収入	200,000	416,000	216,000
事業活動収入計(A)	31,385,000	46,195,160	14,810,160
2. 事業活動支出			
① 管理費支出			
・役員報酬	7,400,000	7,400,000	0
・給料手当	9,400,000	9,320,480	△ 79,520
・福利厚生費	3,500,000	3,418,336	△ 81,664
・会議費	80,000	679,790	599,790
・旅費交通費	150,000	37,500	△ 112,500
・通信運輸費	850,000	861,002	11,002
・消耗品費	300,000	254,766	△ 45,234
・貸借費	2,200,000	2,223,444	23,444
・光熱水道・共益費	900,000	833,711	△ 66,289
・租税公課	2,300,000	2,085,350	△ 214,650
・雑費	400,000	627,065	227,065
・減価償却費	280,000	718,446	438,446
② 事業費支出			
・会議費	350,000	0	△ 350,000
・旅費交通費	100,000	0	△ 100,000
・収益事業外費	1,500,000	1,398,475	△ 101,525
・調査研究費	0	0	0
・収益事業費	5,020,000	11,253,403	6,233,403
・謝金	360,000	326,335	△ 33,665
事業活動支出計(B)	35,090,000	41,438,103	6,348,103
事業活動収支差額(A) - (B) = (C)	△ 3,705,000	4,757,057	8,462,057

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①特定資産取崩収入			
・事業推進安定基金取崩収入	0	0	0
・固定資産充当額取崩収入	0	0	0
②敷金・保証金戻り収入			
・敷金戻り収入	0	0	0
投資活動収入(D)	0	0	0
2. 投資活動支出			
①特定資産取得支出			
・事業推進安定基金支出	0	373	373
②固定資産取得支出			
・固定資産充当額支出	0	0	0
・貸し倒れ引当金	0	0	0
・固定資産除却損	0	0	0
投資活動支出(E)	0	373	373
投資活動収支差額(D) - (E) = (F)	0	△ 373	△ 373
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
①借入金収入			
・短期借入金収入	0	0	0
財務活動収入計(G)	0	0	0
2. 財務活動支出			
・雑支出	0	0	0
財務活動支出計(H)	0	0	0
財務活動収支差額(G) - (H) = (I)	0	0	0
IV 予備費支出			
・予備費(J)	0	0	0
予備費支出計(K)	0	0	0
当期収支差額(C) + (F) + (I) + (K)	△ 3,705,000	4,756,684	8,461,684
前期繰越収支差額(L)	26,995,296	26,995,296	0
次期繰越収支差額 (L)+(A)+(D)+(G) - ((B)+(E)+(H)+(J))	23,290,296	31,751,980	8,461,684

3. 貸借対照表

(令和6年3月31日)

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金・その他金券	20,188,197	15,361,401	4,826,796
未収金	12,768,320	12,478,030	290,290
前払金	469,900	458,900	11,000
仮払金	0	861,201	△ 861,201
立替金	0	0	0
流動資産合計	33,426,417	29,159,532	4,266,885
2 固定資産			
(1)特定資産			
事業推進安定化基金	22,000,373	22,000,000	373
特定資産合計	22,000,373	22,000,000	373
(2)その他固定資産			
什器備品	487,926	766,922	△ 278,996
電話加入権	182,300	182,300	0
敷金	551,760	551,760	0
その他固定資産合計	1,221,986	1,500,982	△ 278,996
固定資産合計	23,222,359	23,500,982	△ 278,623
資産合計	56,648,776	52,660,514	3,988,262
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,478,028	3,397,962	△ 919,934
仮受金	0	0	0
預り金	418,395	267,256	151,139
流動負債合計	2,896,423	3,665,218	△ 768,795
2 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,896,423	3,665,218	△ 768,795
III 正味財産の部			
事業推進安定化基金積立金	22,000,373	22,000,000	373
固定資産充当額	0	0	0
次期繰越金	31,751,980	26,995,296	4,756,684
正味財産合計	53,752,353	48,995,296	4,757,057
負債及び正味財産合計	56,648,776	52,660,514	3,988,262

4. 財産目録

(令和6年3月31日現在)

単位：円

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	20,188,197		
現金(金庫保有高)	32,824		
預金	20,151,993		
普通預金(福岡銀行熊本支店)	3,920,746		
普通預金(肥後銀行本店)	16,200,821		
普通預金(郵便局振替口座)	30,426		
その他金券	3,380		
未収金	12,768,320		
前払金	469,900		
立替金	0		
仮払金	0		
流動資産合計		33,426,417	
2 固定資産			
(1)特定資産			
事業推進安定化基金	22,000,373		
特定資産合計		22,000,373	
(2)その他固定資産			
什器備品	487,926		
電話加入権 電話2本分	182,300		
敷 金	551,760		
その他固定資産合計		1,221,986	
資産合計			56,648,776
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	418,395		
未払金	2,478,028		
仮受金	0		
流動負債合計		2,896,423	
III 固定負債			
退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			2,896,423
正味財産			53,752,353

5. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

什器備品・・・・・・定率法による減価償却を実施している。(直接法)

(2) 資金の範囲について

資金の範囲は、現金預金、未収金・未払金、前払金・前受金、未収会費・前受会費、前払費用・前受収益及び立替金・預り金を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載のとおりである。

(3) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2. 次期繰越収支差額

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金・その他金券	15,361,401	20,188,197
未収金	12,478,030	12,768,320
前払金	458,900	469,900
仮払金	861,201	0
長期前払費用	0	0
立替金	0	0
その他固定資産	1,500,982	1,221,986
計	30,660,514	34,648,403
未払金	3,397,962	2,478,028
預かり金	267,256	418,395
固定資産充当額	0	0
計	3,665,218	2,896,423
次期繰越収支差額	26,995,296	31,751,980

3. 特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
事業推進安定化基金	22,000,000	373	0	22,000,373
合計	22,000,000	373	0	22,000,373

4. 固定資産の取得価格及び当期末残高

固定資産の取得価格及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

品目	取得年月	取得原価	前期末残高	当期償却額	除却額	当期末残高
ビジネスホン	H09.03	342,938	1	0	0	1
パソコン	H30.03	348,208	10,429	10,428	0	1
パソコン	R03.03	390,830	93,636	93,635	0	1
パソコン	R04.02	380,930	174,593	87,297	0	87,296
パーテーション	R05.03	517,000	488,263	325,671	0	162,592
パソコン	R05.06	439,450	0	201,415	0	238,035
合 計			766,922	718,446	0	487,926

6. 附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は「財務諸表に対する注記3.」に記載している。

2. 引当金の明細

引当金はない。

令和5年度 監査報告

令和6年4月 5日

監査報告書

一般社団法人 九州テレコム振興センター
会長 宇佐川 毅 殿

監事 足立 國功



監事 高本 芳郎



私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度における「一般社団法人 九州テレコム振興センター」の業務の執行を監査いたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会に出席し、理事よりその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めるとともに、決算関連書類等も閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について監査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書について監査いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和6年度 事業計画 (案)

事業実績の蓄積が進展している自治体 DX 関連業務の幅を更に拡充させ、会員の方々とも連携した多様なデジタル推進事業に注力していくとともに、引き続き総務省九州総合通信局と連携した九州広域における普及促進事業等に積極的に取り組んでいくことを令和6年度事業の基本方針とし、各種事業を進めてまいります。

1 普及促進事業

- (1) 九州総合通信局と連携した多様な事業の推進
電波利活用セミナー、九州ICTセミナー等、九州総合通信局と連携し、九州における情報通信技術等の普及促進に向けた様々な事業を継続して実施してまいります。
- (2) 九州デジタル推進ワーキンググループ
令和4年度より活動を開始した本ワーキンググループの活動を通じ、九州総合通信局と一体となり、九州におけるデジタル推進支援に努めてまいります。
- (3) 多様な層を巻き込んだ新たな普及促進事業への取り組み
令和4年度より活動を開始した人參プロジェクトを活用し、若者、女性等、従来の本センターの活動とは関連の少なかった層との連携を一層深め、多様な普及促進事業に取り組んでまいります。

2 人材育成事業

- (1) データ分析基礎研修事業
DX時代における必須的スキルである「基礎的データ分析力」の習得に関し、これまで培ってきた豊富な研修事業実績を基に、今後とも積極的な事業展開に努めてまいります。
- (2) DX推進関連スキーム習得研修事業
基礎的データ分析力と併せ、具体的なDX推進に向け必要となる「問題掌握力」「課題選定力」「サービスデザイン思考力」等に有用なフレームワーク研修の展開にも努めてまいります。

3 コンサルティング事業

- (1) 自治体の情報化に関する支援
自治体DX推進による行政業務全体最適化を通じた業務改革、RPAやAI等を活用した業務改善、さらには防災行政無線システム等といった大規模システム調達支援など、自治体の情報化に関連する様々な事業支援に努めてまいります。
- (2) 地域の情報化に関する支援
行政や民間等のオープンデータ推進に関する取り組み、地域社会におけるデジタルデータの効果的な分析による各種政策や計画づくり、地域課題解決に向けた効果的な情報通信技術の活用策等、地域の情報化に関わる多様な支援活動を様々な団体を対象に実施してまいります。

4 共益事業

会員向けWebマガジン「Key-Eye」の発行、情報ランナーの発行、総会時の講演の他、「九州地域情報化研究部会」の開催継続など今後も活動の強化を図ります。

(第5号議案)

令和6年度 予算(案)

令和6年度 正味財産増減予算書

(令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで)

単位：円

科	目	令和6年度予算	令和5年度予算	増減
I	一般正味財産増減の部			
1.	経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	① 会費収入	9,000,000	9,000,000	0
	② 事業収入	24,700,000	21,800,000	2,900,000
	③ 協賛金収入	380,000	380,000	0
	④ 雑収入			
	・受取利息	5,000	5,000	0
	・雑収入	200,000	200,000	0
	経常収益計	34,285,000	31,385,000	2,900,000
	(2) 経常費用			
	① 事業費支出			
	・会議費	350,000	350,000	0
	・旅費交通費	100,000	100,000	0
	・収益事業費	7,150,000	5,020,000	2,130,000
	・収益事業外費	1,400,000	1,500,000	-100,000
	・謝金	360,000	360,000	0
	事業費計	9,360,000	7,330,000	2,030,000
	② 管理費支出			
	・役員報酬	7,400,000	7,400,000	0
	・給料手当	9,400,000	9,400,000	0
	・福利厚生費	3,500,000	3,500,000	0
	・会議費	500,000	80,000	420,000
	・旅費交通費	50,000	150,000	-100,000
	・通信運輸費	950,000	850,000	100,000
	・消耗品費	300,000	300,000	0
	・貸借費	2,200,000	2,200,000	0
	・光熱水道・共益費	900,000	900,000	0
	・租税公課	2,300,000	2,300,000	0
	・雑費	400,000	400,000	0
	・減価償却費	380,000	280,000	100,000
	管理費計	28,280,000	27,760,000	520,000
	経常費用計	37,640,000	35,090,000	2,550,000
	当期経常増減額	-3,355,000	-3,705,000	350,000

科 目	令和6年度予算	令和5年度予算	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-3,355,000	-3,705,000	350,000
一般正味財産期首残高	53,636,974	47,205,270	6,431,704
一般正味財産期末残高	50,281,974	43,500,270	6,781,704
II 指定正味財産増減の部			
固定資産受贈益			
・土地受贈益	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	50,281,974	43,500,270	6,781,704

(第6号議案)

令和6年度 役員人事 (案)

1 理事 (敬称略)

氏名五十音順

所 属	氏 名	備 考
国立大学法人九州工業大学大学院 工学研究院 電気電子工学研究系 教授	いけなが たけし 池永 全志	再 任
国立大学法人熊本大学 理事・副学長	うさかわ つよし 宇佐川 毅	再 任
(株) 熊本日日新聞社 クロスメディア局 局長	たかむら きょうぞう 高村 恭三	再 任
西日本鉄道 (株) 鉄道事業本部施設部 部長	たなか けいたろう 田中 敬太郎	再 任
西日本電信電話 (株) 九州支店 ビジネス営業部長	ひうら あきひで 日浦 章英	新 任
(一社) 九州テレコム振興センター 専務理事	ひろおか じゅんじ 広岡 淳二	再 任
国立大学法人熊本大学大学院 先端科学研究部 情報・エネルギー部門 教授	ふくさこ たけし 福迫 武	再 任
九州電力 (株) テクニカルソリューション統括本部 情報通信本部 電子通信部長	まつえだ のぶゆき 松枝 伸幸	新 任

2 監事 (敬称略)

氏名五十音順

所 属	氏 名	備 考
(株) 熊本流通情報センター 常務取締役	いわもと やすひろ 岩本 保弘	新 任
(株) 肥後銀行 取締役 常務執行役員	たかもと よしろう 高本 芳郎	再 任

(第7号議案)

経営諮問委員人事（案）

1 経営諮問委員一覧（敬称略）

氏名五十音順

所 属	氏 名	備 考
(株)熊本放送 常務取締役	うらたに ひであき 浦谷 英明	再 任
NHK福岡放送局 コンテンツセンター専任部長	すぎうら たかなお 杉浦 孝直	再 任
(一社)九州経済連合会 産業振興部長	よしむら たかひろ 吉村 貴寛	新 任